

発行/ 公益社団法人 相模原法人会青年部会
〒252-0236 相模原市中央区富士見6-13-16
TEL.042-755-3027 FAX.042-753-3273
URL. http://www.sagamiharahojinkai.or.jp
MAIL.seinen@sagamiharahojinkai.or.jp
発行責任者/小口伸夫(青年部会長)
編集責任者/宮崎健一(総務広報委員長)

平成24年度 青年部会事業報告会

平成25年5月9日(木)に相模原法人会館にて、平成24年度青年部会事業報告会が行われました。浅野部会員の司会進行のもと、稲場会長、小方部会長、相模原税務署の皆様挨拶の後、平成24年度事業報告並びに決算報告、平成25年度事業計画並びに予算報告をしました。



た。また、今回青年部会を卒業される、小谷副部会長、杉本部会員、石川部会員へ感謝状並びに記念品が贈呈されました。お忙しい中、関係諸団体から多くの方に参加して頂き、法人会青年部会の枠を超えた交流が出来た事が印象に残りました。

総務・広報委員長 宮崎 健一



役員の改正に伴い小口新部会長より、これから2年間の意気込みなどが話されました。他の各諸団体は相模原市、城山町、津久井町、相模湖町、藤野町など合併前のなごりで現在も別々の団体になっている事を気にしていましたが、小口新部会長は法人会だけが相模原市で1つの団体にまとま

ている! この事を生かして、みんなで楽しく交流を広めたい趣旨のお話をしていました。事業報告会終了後に懇親会が行われ、小林部会員の司会進行のもと、小谷副部会長、小方部会長の挨拶の後、佐々木副部会長の乾杯で和やかに始まりました。多くの青年部会OBの方々に参加して頂き、今後のアドバイスなどをいただきました。

部会長挨拶

小口 伸夫



このたび第13代青年部会会長を拝命いたしました小口伸夫と申します。我が青年部会は、昨年設立30周年記念式典および記念事業を開催し、盛会に終えることができました。これも小方前部会会長を先頭に部会員一人ひとりが力を合わせて取り組んだ事による成果だと思えます。同時に法人会の諸先輩の皆様、税務署、諸団体の暖かいご指導やご協力を頂けな

ればまず成らなかった事業でもありました。その30周年という区切りを終えて最初の年に部会長の務めるという事を考えると身の引き締まる思いであります。同時に政令指定都市の青年経営者団体の長であるという自覚をもつ事により自己成長のチャンスと考えてお引き受けした次第でございます。私の2年間の方針は「親睦」の一言です。相模原法人会は、この平成25年4月から公益法人として生まれ変わり、そのありかたを模索し始めたところだと思います。法人会青年部会の役割を考えたとき、青年部会だけの事業を活性化するのはなく、所属する地区事業への協力も大切なのではないかと考えています。前述しましたが相模原市は平成19年に津久井地域と合併して70万人を超える政令指定都市となりました。そして相模原市内各地区で多くの青年団体が個別に活発な活動をしております。その中にあって我が相模原法人会青年部会は市内全域に会員を擁し、地域・業種・世代を越えて交流親睦できる貴重な活動の場なのです。

だからこそ青年部会のみならず、支部や地区へ積極的に参加が大切な事だと思います。支部・地区へ参加してみてもそこから新たなヒントを得て青年部会の活動に活かす、またその逆があったりそのような事を通じて相互の親睦をはかり絆を深め、そこで得たものを会員各々の職場やお客様に還元させることができれば、これは素晴らしいことではないでしょうか。私はそんなところも法人会活動の大きなメリットなのだと考えています。青年部会事業は、年2回の「瓦版発行」、5月「事業報告会」、6月「会員交流会」、7月「税務研修会」、10月「署長を囲む座談会」、11月「おもしろカレッジ」「チャリティゴルフの運営」、1月「新年会」と続き、2月には初の「租税教室」開催にチャレンジします。各事業とも青年部会一同が一丸となって大いに楽しく、親睦を深め、公益に資するよう工夫を凝らして取り組むたいと考えております。今後2年間の間、皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

副部会長挨拶

佐藤 俊太郎

青年部会副部会長を拝命するにあたって。

今年度より副部会長という役を仰せつかりましたが、自分など副部会長になれる器でも無いのに分不相応と恐縮している次第です。ただ在籍年数をみれば、早いもので自分も今年で10年目となり、役が回って来るのも必然な事なのかと考えています。勿論受けた以上は他の副部会長達と共に誠心誠意小口部会長を支えていく所存であります。当面は在籍年数が長い者として、諸先輩達の青年部会への思いや、歴史を出来る限り伝えていく役目があると思うので、今の青年部会での語り部的存在で行こうかと考えています。とは言え何でも過去を踏襲するつもりは無く、今の青年部会員世代に合った運営を行っていく上での基礎や方向性のガイドになる様な事を伝えていきたいと思ひます。

この原稿を書いている時点で既に新体制で会議、事業を行っています。参加人数も多く、とても良い出だしで、小口新部会長率いる青年部会は 今後益々盛り上がりつつある事が期待出来ますので、親会、OBの方々も是非青年部会の全体会議、事業にご参加して頂き、小口パワーを実感して頂きたいと思ひます。

中村 義雄

昨年度、伝統ある相模原法人会青年部会の副部会長を初めてつとめさせて頂きました。

青年部会創立30周年にあたる昨年度、沢山の事業を通じ、沢山の経験をさせて頂き、沢山の出会い、沢山の応援...と、皆様より沢山頂きました。

培いました経験を本年度 林副部会長、佐藤副部会長と共に力を合せ小口部会長のもと一丸となり率先して青年部活動してゆく所存であります。

2年間という短い期間ではありますが、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

林 大介

今期、副部会長を務める事となりました林大介です。

昨年度は青年部会設立30周年記念事業・式典の実行委員長として小方部会長を始め部会員の皆様、OBの皆様や親会の皆様、ボランティアの皆様や多くの方々を支えられ無事に終える事が出来たこと、また40周年に向かって新たなスタートが切れたことを改めて感謝申し上げます。

さて、今期は小方部会長から小口部会長にバトンタッチをしての大事な初年度となります。小口部会長がよく言われる「楽しく活動をして結末を深める」とは懇親会などで懇親を深める事もさることながら委員会や全体会議で議論をする事、研修・交流・社会貢献などの事業を力合わせて構築することで経営者・社会人としてのスキルアップが出来ていき、その中で生まれる結束力も大きな青年部会の原動力となり得ると思ひます。この結束力が部会を活性化させ部会員の拡大にもつながり、より多くの部会員で活動し盛り上げて活動的で楽しい会になることで相模原法人会も今以上に地域に貢献できる団体になると考えています。だからこそ部会員の皆さんに積極的に参加していただきたく思ひます。

皆さんにとってプラスの機会となる青年部会として、また自分の学びの為にも精一杯、小口部会長を支えて青年部会を盛り上げていきたいと思ひますので宜しくお願い致します。



平成25年度 青年部会組織図 (敬称略)



各委員長挨拶

総務・広報委員長

宮崎 健一

私が法人会に入会したのは、4年前で青年部に入会したのが2年前です。こんな私が、委員長をやっても大丈夫なのか？

そんな事を思っていました。小口部長に頼まれ、一緒にがんばってみようと思えたのは、周りの先輩や仲間が良い人ばかりだからです。ほぼ同世代の青年部会のみなさんとは月に1、2回程度の会議で顔を合わせるだけでしたが、最近では、いろいろと連絡を取り公私共々お付き合いさせていただいております。

総務・広報委員長という大役をいただきましたが、委員会のみなさんや、他の部会員に迷惑がかからないように精一杯頑張っていこうと思っています。



交流会開催

6月30日、法人会館1階にて、青年部会の各委員会ごとに、鍋や焼肉、チジミ、etcを

社会貢献・公益委員会委員長

平賀 周一

新年度にあたりこれからの2年間、社会貢献・公益委員長を拝命いたしました平賀周一と申します。どうぞこれから宜しく願い申し上げます。青年部会には佐々木元部会長の時に御縁を頂き入会させて頂きました。その直後20周年事業を迎えて一旦ご無沙汰を致しまして2年前に渡邊組織委員長の下、副委員長として30周年事業に向けて活動を精一杯させて頂きました。20周年もそうですが30周年は特に最近ということもあり印象深く、人生の中で貴重な経験をさせて頂きました。

過去はさておきまして、これからの新しい年度は親会が公益法人となったこともあり、この委員会は部会の中で公益事業を担当し、初めて扱うことも多いので戸惑いもありますが委員会メンバーを始め青年部会が一丸となって事業を構築していくことが出来ることを強く期待すると同時に諸先輩方をはじめいたします皆様方のお力添えを頂くこともあるかと存じますがその節は何卒宜しくお願い申し上げます。

作り、交流会を開催しました。青年部メンバーをはじめ、先輩方も一緒に食事をし、楽しい時間を過ごすことが出来ました。これが本当に素人が作る料理かと思うような、おいしい料理がズラリと並び、おいしいお酒と一緒に楽しく頂きました。

各委員長には、料理の準備から、調理、メンバーの声かけなど全てお任せしてしまい、本当に感謝しております。有難うございました。今回の交流会の開催により、また少しメンバーの絆が深まったような気が致します。

研修、交流委員長

牧 恒太

この度、研修交流委員長に任命されました有限会社MAKIエンジニアリングの代表、牧恒太と申します。相模台で屋上防水工事及び、外壁補修工事の施工を行っています。私が青年部会に入会してから、約8年近くになりますが、初めての委員長という立場になり、最初は少し戸惑いでしたが、任命された2年間の中で青年部会のメンバーと、一緒に協力し楽しい思い出を作りたいと考えています。

私ども研修、交流委員会の主な事業内容は、経営者の集まりである私たち法人会のメンバーにとって、企業経営の一つとして参考になるような、様々な研修企画を立案、計画していくこと、青年部全体の交流イベントを様々な形で企画、立案していくことです。つい先日の6月30日も、会館の下駐車場で交流会として、各委員会で料理を持ち出し、食事会を行い、大盛況で終わることが出来ました。やはり、様々な職種、経営者の集まりである私たち青年部会員ですが、まだ青年部に入会されて間もない方や、久しぶりに青年部に出てくれた方などが、他のメンバーと、もっと、うちとけてお話が出来るようにするのは、一緒に食事をしたり、お酒を飲み交わしてお話するのが一番の近道かなと思います。

様々な企業経営に対する考えを、それぞれのメンバーが持っていると思います、良い意味で刺激を受け、楽しく、お互いに成長出来ればと考えています。

今後も、青年部のメンバー全体で交流を深め、様々な活動を行っていければと思います。

研修・交流委員会 委員長 牧 恒太



社会貢献・公益委員会 委員長 平賀 周一

事業PR

6月の全体会議から、毎回議事の終了後に部会員の事業PRを順番に行うことになり、6月に中村副部会長、7月に浅野部会員に発表をしていただきました。

会は基本的に多種多様な業種の経営者で組織されていますが、業務の内容など詳しく知る機会がありませんでした。これにより、お互いの事業の内容や考え方を知ることができ、大変意義のある活動だと思います。

中村副部会長は葬祭業について、スライドを使って発表をしてくださいました。オリジ

中村副部会長(葬祭業について)



ナリティのある葬儀のプランニングなどお客様の最期に真剣に向き合う姿勢がよくわかる内容でした。葬儀は日常的にお世話になるものではないので、とても新鮮でした。

浅野部会員は車両の整備、販売業についての発表で、車の修理の事例を実際の写

浅野部会員(車両の整備、販売業について)



真を見せていただきながら解説をしていただいたり、素材の強度などわかりやすく解説してくださいました。

いずれも興味深い内容で、勉強になりました。今後の発表も楽しみです。

総務・広報委員会 副委員長 才川 重久

新しい仲間たち

① 会社名 ② 業種 ③ 地区 ④ 座右の銘 ⑤ ひとことPR



小池 重憲

- ① 株式会社 小池設備
- ② 建設業(管工事業・水道工事業)
- ③ 大野地区
- ④ 返事は「はい」か「YES」か「喜んで」
- ⑤ ひとことPR: 2代目社長ですが、地元しっかりと根を張った先代社長の礎を基に地域の皆様の「困った!」を解決できる会社を目指して奮闘中です。近い将来“大”池を目指す“小”池設備にどうぞご期待ください。



市川 雄士

- ① 株式会社 市川電設
- ② 電気工事業・電気通信工事業・空調設備工事業
- ③ 田名第2地区
- ④ 若い時の苦労は買ってでもしろ
- ⑤ 株式会社市川電設は相模原市で1番の企業を目指します。経営理念の成長する事・地域社会に貢献する事・利益を追求する事を基本に正しい社会・明るい社会を作って行きます。



松田 桂吾

- ① 有限会社 松田建設工業
- ② 総合解体業
- ③ 大野地区
- ④ 有言実行
- ⑤ 近隣住民様への配慮など、事業主様の立場になりプロの総合解体業として作業を進めております。環境問題への勉強、対応、処置(リサイクル促進)の意識向上作業員の誰もが一つ一つの作業を任されても対応のできる会社作りを進めております。



松下 貴幾

- ① 有限会社 やまもと総合保険サービス
- ② 保険代理業
- ③ 相模原矢部地区
- ④ 継続は力なり
- ⑤ 県央地区を中心に損害保険、生命保険を総合的に取り扱っております。個人、法人問わずご相談承ります。今後とも地域活性化できるよう努めますので、宜しくお願いいたします。



松下 龍太

- ① 株式会社 FORT (読み方/フォート)
- ② 機械設置業・電気工事業・お米小売り
- ③ 新磯地区
- ④ 馬鹿になれたら!人前
- ⑤ 蛍光灯販売、LED照明販売、電気工事を中心に業務用精米機の販売設置をしております。照明関係でご用命の際は、ぜひひと声いただくと嬉しいです。また、千代田で「ライスベース」という、減農薬米、地場相模原産のお米や農業不使用の新鮮地産野菜の販売も行っております。ぜひ一度ライスベースにもお気軽にお寄りください。



大河原 達

- ① 有限会社 大河原設備
- ② 給排水衛生設備
- ③ 谷口中和田地区
- ④ 人間だもの
- ⑤ 50歳を目前に入会ですが、よろしくお願ひします。

税務・経営研修会

青年部会の公益事業として税務・経営研修会を担当させて頂きました。この事業は、平成23年から始まり3年目になり、税務研修という内容的には限られますが、その枠に囚われると親会の各支部等で開催されている税務研修と重複すると感じ、今年は主に「企業経営に役立つ税務」といった内容になりました。講師には同じ青年部会員

の夏目氏を迎え、お忙しい中快くお引受け頂きました。当日は昨年と違い研修終了後の懇親会をご用意しておりませんので、わざわざこの為の人が集まるのか?などの賛否ご意見頂きましたが多くの方々にご出席頂きました。

最後になりますがこの事業を構築するに当たりご尽力賜りました小方前青年部会長と夏目部会員には大変お世話になりこの場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。